

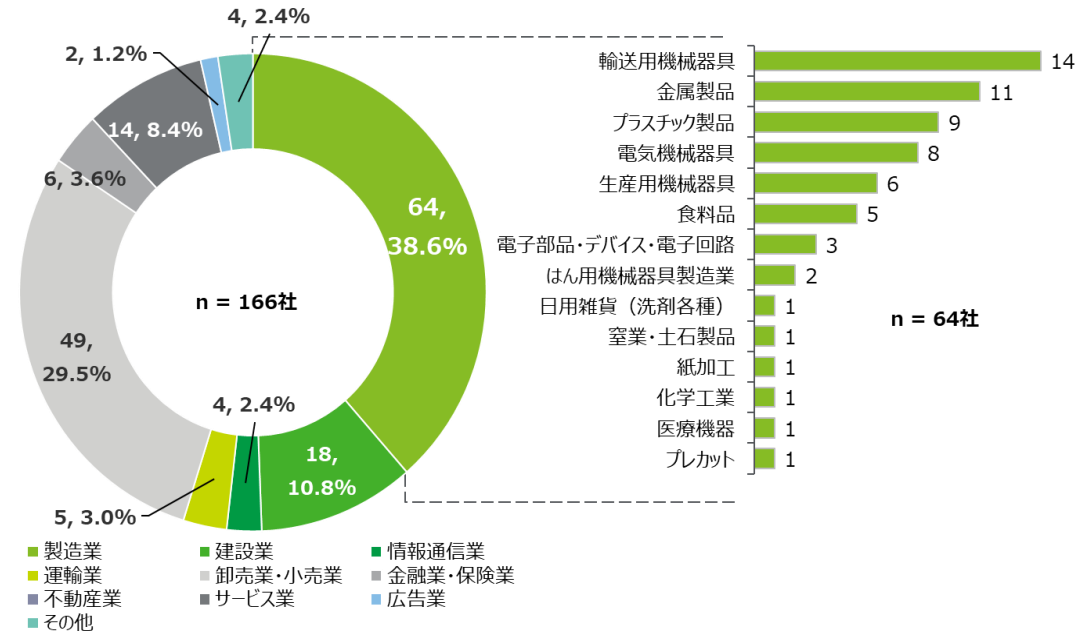
# 令和4年度群馬県DX産業人材育成支援事業 「デジタル人材に関する実態調査」

## 県内中小企業を対象にDX人材に関するニーズ調査・分析を実施

### 1 調査概要

#### ○アンケート調査 (Web)

- ◆ 依頼社数：1,023社 (県内本社)
- ◆ 調査期間：R4.10/28～R4.11/11
- ◆ 回収数：166社 (回収率16.2%)
- ◆ 企業属性：



#### ○ヒアリング調査 (Web&電話)

- ◆ 依頼社数：65社 (県内本社)
- ◆ 実施期間：R4.11/21～R4.12/15
- ◆ 実施数：35社 (実施率53.8%)

### 2 調査結果 (概要)

#### ○アンケート調査結果の概要

- ⇒DXに対応する際の課題感として、「社員全体のITリテラシーが不十分である」が上位回答
- ⇒DX推進に必要な人材とその確保では、「各現場でデジタル技術活用に関する課題を見つけ施策の立案・推進を担う人材」「各現場でデジタル技術活用を主導する責任者」「**全社レベルでデジタル技術活用を主導するリーダー格**」「**全社レベルでデジタル技術活用に関するプロジェクトの企画・立案・推進等を担う人材**」の順で、『必要であるが確保できていない』の回答が多い
- ⇒情報通信業においては、「データ解析・分析ができる人材」「**先進的なデジタル技術に精通した人材**」「**ユーザー向けデザインを担当する人材**」についても、『必要であるが確保できていない』の回答割合が高い
- ⇒また自社のDXビジョン・戦略実現のために、「**必要なスキルやそのレベルが定義できていない**」「**確保したい人材のスペックを明確にできない**」の回答が多い
- ⇒社外との連携の必要性では、「**同業他社**」「**IT企業**」の回答が多い

#### ○ヒアリング調査結果の概要

- ⇒製造業の企業では、高度な専門知識・スキルが必要な領域に関する業務は、外部ベンダーに発注や連携することを検討しているが、社内にも「**会話ができる**」人材は必要との意見があった
- ⇒「**データサイエンティスト**」「**情報セキュリティ**」「**UX/UIデザイナー**」人材が重要という意見もあった

アンケート・ヒアリング調査から県内企業のニーズを踏まえた人材育成プログラムを策定